

51年6月号

第150号

発行所

編集発行人

大分県・日田

中津江村

斎藤 隆一



〈中体連陸上競技大会〉

人口の動態

昭和51年5月31日現在
人 口 2,354人
男 1,126人
女 1,228人
世帯数 608戸

今月の主な内容

- P 2 漁業組合総会
釣り大会終る
- P 3 婦人会の実践活動
とは!
- P 4 文化財紹介(19)
高血圧教室に参加
しませんか!
- P 5 50年度社会福祉協
議会決算報告
村県民税の均等割
額の改正について
郡協業体等1回共
販報告
- P 6

6月

28日 貿易記念日

7月

1日 国民安全の日

7日 七夕

10日 國土建設週間

17日 モントリオールオリ
ンピック開幕

19日 土用

20日 海の記念日

6・7月の行事

昭和50年度放流実績

魚種	稚魚の大きさ	放流時期	放流数量	放流費用
エノハ	4~5cm	4月	38,000尾	380,000円
アユ	6~8	4月	25kg	180,000
コイ	4~5	7月	12,000尾	60,000
ウナギ	10~25	9月	80kg	150,000
計	—	—	—	770,000

昭和51年度放流計画

魚種	稚魚の大きさ	放流時期	放流数量	放流費用
エノハ	4~5cm	4月	33,000尾	340,000円
アユ	6~8	4月	28kg	180,000
コイ	4~6	7月	16,000尾	70,000
ウナギ	15~25	8月	75kg	150,000
計	—	—	—	740,000

※ 昭和51年度においてはこの他に有志18名によりアユ20kgの放流が行なわれました。

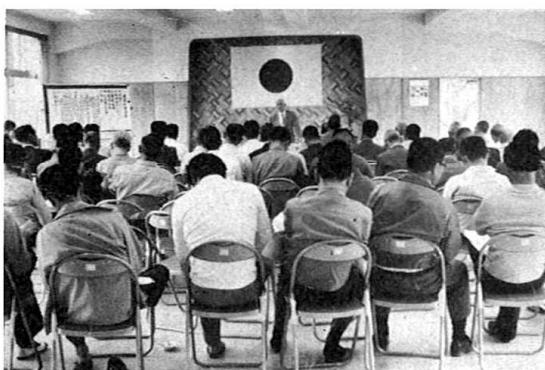
五月十五日、第六回津江漁業協同組合通常総会（総代会）が、役場大会議室で開催されました。総会では、昭和五十年度業務報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び欠損金処理案承認の件、続いて昭和五十一年度事業計画及び収支予算等について活動意見交換がおこなわれて、昭和五十一年度事業費

川が、地元住民の要望により全域解禁することが全会一致で可決され、県の認可をまつて解禁されることになっています。一方、設立当時から長年に亘る津江漁業協同組合の発展に貢献してこられた前組合長

で、原案どおり可決されました。

また、今回の総会により禁漁区となっていた中川内

〔総会風景〕



梶原巖氏の病気退職とともに、なつ補欠選挙がおこなわれ、新理事に梶原美民氏が選任されました。前組合長の後任には総会終了後の役員会で現理事の川原多豆夫氏が互選され就任、今後のご活躍が期待されます。

なお、毎年各種稚魚の放流や孵化をし、繁殖を図り組合員のみなさんに十分供給し得るよう努力していますので、これからも組合員各位のご協力をお願ひします。

昭和五十年度の放流実績ならびに昭和五十一年度の放流計画は表のとおりです。

気軽にどうぞ スポーツ教室

スポーツを生活のためのトレーニングに！という方針で、今年もバドミントン教室、卓球教室を開催することになりました。

これらの教室は、技術向上よりも健康、体力の維持向上を考えるもので誰でも気軽に参加できます。

- 開催期間…6月18日～7月19日（毎週月・金曜）
- 場所…バドミントン～中津江中学校体育館、卓球～丸蔵小学校体育館
- 時間…バドミントン～午後8時より、卓球～午後7時30分より。

第五回津江川開き釣り大会が六月六日、中津江村観光協会主催、西日本新聞社後援で開催されました。当日は、どんよりくもり雨が心配されましたが、参加者も遠く北九州、福岡、大分方面からも訪れ、小中学生まで約百名の参加者でにぎわいました。

午後一時には釣れた魚を参加者がもちより、各賞を決定していきましたが、村内の入賞者は七位の梶原美民さんが最高で、村内の釣り名人の参加を次回からは期待したいものです。

なお、各賞の入賞者は次の方々です。（敬称略）

量目賞…一位 石井政勝、二位 中尾藤雄、三位 長谷部富作
遠路賞…川原勝（福岡市）
一品賞…東忠男
ファミリー賞…安岡登

釣り大会 100人の腕じまん



商工会から

小企業経営改善資金融資制度の実施について、次の条件を必要とします。

※対象者～當時雇用する従業員の数が、商業、サービス業にあっては2人以下、製造業その他にあっては5人以下の企業であること。ただし、臨時雇、個人企業の事業主および家族従業員ならびに法人企業の役員は除く。
※条件～①融資限度は200万円(運転資金については150万円)。②融資期間は2年以内(100万円をこえる設備資金については2年をこえ、3年以内とされる)。③無担保、無保証人。④利率は年7%。

※貸出及び償還～①資金の貸し出し及び償還は、国民金融公庫においておこなう。②資金の貸し出しは、10万円を単位とする倍数金額でおこなう。③償還元金は、5千円単位で定型化される。

詳しくは中津江村商工会へおたずね下さい。

保母試験準備講習会

昭和51年大分県保母試験が8月3日から6日までの4日間おこなわれる予定ですが、保母試験受験希望者のために受験準備講習会がおこなわれます。

※期日～7月12日から
7月20日(18日、日曜日は除く)

※場所～大分県社会福祉会館

※申し込み、資格、試験内容を詳しくお知りになりたい方は住民課まで。

あなたの老後は 国民年金で

国民年金は、農業や商業など自営業の方々とその家族の年金制度です。国民年金は加入して60歳になるまで毎月保険料をかけて、65才になったとき、老令年金を終身受けられます。

また、加入した以後途中でケガや病気で体が不自由になったり、ご主人が亡くなったり、あるいは両親を亡くし18才未満の遺児になったときには障害年金、母子年金、遺児年金が受けられます。このように、国民年金はあなたの一生を保障しています。

なお、特に現在35歳になる人で国民年金に加入していない人は、老令年金の受給資格要件が最低25年を必要としますので、加入の手続きをしましょう。

村県民税の均等割額の改正について

納税者の方はすでにご承知のことと思いますが、6月は本年度の村県民税の第1期分の納税月です。

50年に得た総所得金額(農業、営業、給与、日稼、山林、譲渡)から、地方税法に定められた控除額(障害者、老年者、扶養、配偶者、基礎等)を差し引いた金額に課税されます。今年からは特に均等割税が先の国会で改正されたため大幅にアップしています。

今まで均等割税は村民税200円、県民税100円で計300円であったのが、改正によって村民税700円、県民税300円となり計1,000円となっています。したがって今まで年300円の均等割を納めていた世帯も、今年からは1,000円となっていますので注意して下さい。

均等割税以外は改正されていません。所得の伸びに比し、控除額等は昨年と変わりませんので税そのものは多少アップになっています。第1期分の令書には課税標準額税率など、くわしく記入されていますので、よく読んで納税下さいよろしくお願いいたします。

いちごが安くなってきた。
いちごは、みかん類に次いでビタミンの宝庫として重宝がられている果物です。特にビタミンCの含有量が多く、みかんの1個分のビタミンCを摂るのに、ダナードいちごでしたら三~四個で十分補えます。また、ミキサーにかけてもその損失は少なく、ビタミンCの給源として優れています。

いちごを洗うのに、二程度の食塩水で洗ったら、殺菌作用はなく真水で洗うのと同じです。農薬や細菌を落とす目的で中性洗剤を使用した方が効果的です。ただし、洗剤液には余り長くつけ置きしないで手早く洗い方ですが、きれいに洗っておかないと手早く洗い方に牛乳をかけるのが一般的な食べ物です。いちごに牛乳をかけた後、冷凍室に入れ、凍らせて、カリカリ食べるのもおいしいものです。

栄養メモ

“いちご”



共販報告

	材積m ³	売上金額円
中津江	199,908	5,352,096
大山	320,553	8,891,142
天瀬	151,931	5,145,311
前津江	289,994	10,564,065
上津江	463,495	14,491,466
合計	1,425,881	44,444,080

五月十九日、中津江村森林組合総会で承認されました郡森林組合参加の協業体による第一回木材共販が、六月一日、大山町森林組合工場で関係者三百人以上集めて盛大におこなわれました。

午前九時三十分、開市。予定の約千四百m³を昼までに売却し、十二時三十分より大山町の生活学園において記念式典、県森連小林会長の挨拶、大山の伊藤組合長の経過報告、多数の来賓祝辞の後、田島木協理事長の万才で閉会しました。

今後、組合員皆様の木材出荷をよろしくお願ひ致します。

五月十九日、中津江村森林組合総会で承認されました郡森林組合参加の協業体による第一回木材共販が、六月一日、大山町森林組合工場で関係者三百人以上集めて盛大におこなわれました。

午前九時三十分、開市。予定の約千四百m³を昼までに売却し、十二時三十分より大山町の生活学園において記念式典、県森連小林会長の挨拶、大山の伊藤組合長の経過報告、多数の来賓祝辞の後、田島木協理事長の万才で閉会しました。

今後、組合員皆様の木材出荷をよろしくお願ひ致します。

五月十九日、中津江村森林組合第一回木材共販報告

（森林組合）

五月十九日、中津江村森林組合第一回木材共販報告

検察審査会のご利用を!!

雨期の交通事故防止

中野来さん退職

雑記



みなさんのなかで、交通事故にあって、警察や検察官が犯罪者を不起訴処分（裁判にかけないこと）にしたのは納得できない。こんな不満をもっている方はいませんか。

そういう被害者の人権を守るのが検察審査会です。相談や申立の費用等は一切いりませんので、気軽に事務局へご相談にお越し下さい。

事務局：日田市淡窓一丁目
日田裁判所内、日田検察審査会事務局

TEL：③二一四五番

六月、七月は雨の多い時期ですが、雨の降っている時はもちろん、雨がやんでも湿度がきわめて高いため、肉体的な不快感から精神的にはイライラした感情を高めます。ドライバーをはじめ歩行者が雨のため視界を妨げられ、そのうえ路面が濡れているためすべりやすくなり、思わぬ事故にあります。いくら悪天候とはいって、運転の基本をもう一度復習し、自分に限っては、という思いあがりの気持ちをなくし、安全運転に心がけましょう。

中野来さんが五月三十一日で役場を退職しました。中野さんは昭和二十八年十二月に役場にはいり、税務、厚生、消防主任、社会課長心得などをつとめ、昭和四十六年に住民課福祉係、以後、国民年金の中野さんと、住民のみなさんに親しまれています。役場在職中には永年勤続表彰等、他に数々の感謝状、表彰状を受けています。

中野さん退職

てみると、畳の代わりにカーペットになっていたり、或いはすだれがブラインドになつたり、すべて洋式のものが多くとり入れられていましたが、やはりシーズンになると、ゆかたに一度はそでを通してくるもので

います。しかし、これがまたを捨てきれないというのには、やはり湿気の多い日本の風土から生まれた衣類であるからであり、じめじめとうとうしいこの季節になると木綿のサラッとした風合いがなつかしくなるからでしょう。

外は涼しい風が吹いている、ホタルの光も見える、夏祭りもそろそろ始まりました。うちわを片手に、素足にげたばき、日本人ならではの感触を楽しんでください。